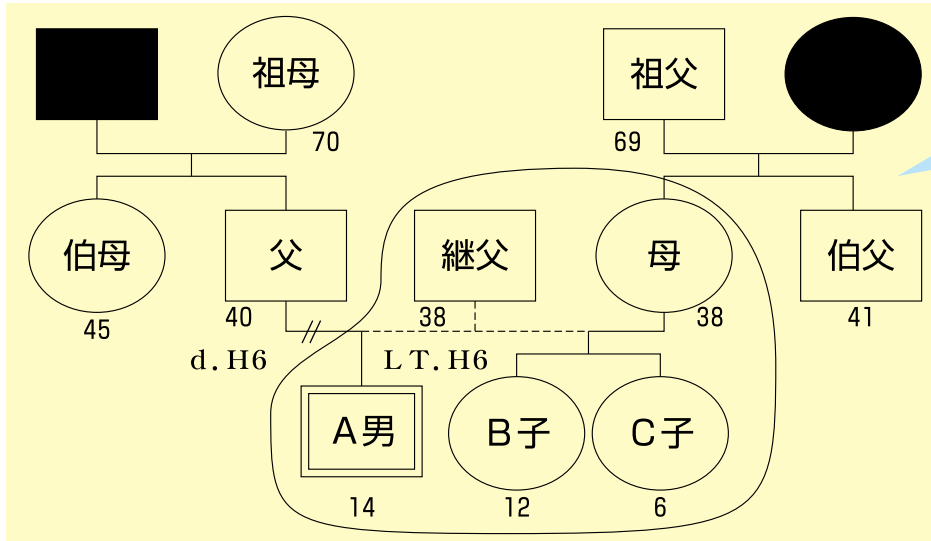


スクールソーシャルワークでは、マッピング技法（ジェノグラムやエコマップ）を活用してアセスメント、プランニング等を行うことが有効とされています。

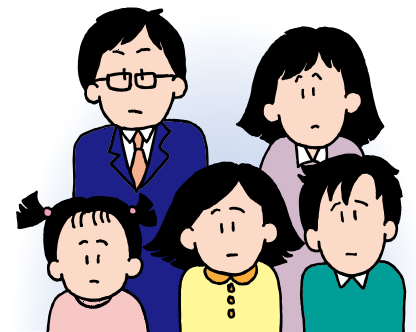
ジェノグラム（家族関係図）

多世代（3世代以上）にわたる家族関係を図式化したもの。



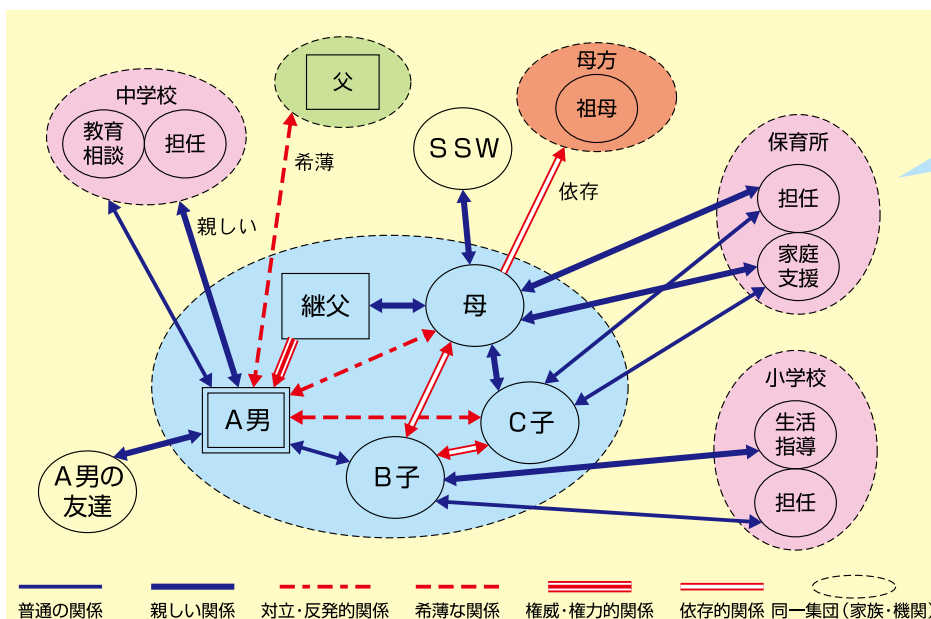
家族構成や、家族状況（離婚・死別・別居等）及び家族内での子ども支援へのキーパーソンを見つけ出していくうえで有効な情報を提供します。

- ◆男性：□ 女性：○ 妊娠：△ 死亡：■または●
 - ・年齢は□や○の下に記入する。
 - ・問題となっている人は、二重（例回）で示す。
- ◆夫婦（男女）関係
 - ・男性「左」女性「右」 婚姻 — 別居 / 離婚 // 同棲（内縁）…
 - ・結婚(m)・離婚(d)・同居(LT)・別居(s)の年が分かれば記入する。
- ◆同胞関係
 - ・夫婦を結ぶ横線の下に、年齢の順に左から記入する。
 - ・同居しているメンバーは大きく囲む。



エコマップ（人間関係図）

福祉的なニーズ・課題を持った人に対してどのような社会資源があるかをマップにして、その相関関係をあらわしたもの。



支援を要する人や家族と社会資源との間の関係性をとらえ、状況改善を要する手がかりを提供します。
どの関係性を改善していく必要があるのかを視覚的にとらえます。

上図はA男を中心としたジェノグラム及びエコマップの記入方法について、一例を示したものです。